

## 2017年 JEAN 活動報告「海ごみ問題解決に向けた取り組み」



### ◆ 新作教材『海辺のカルテ 漂着物ワークブックこども用』

2004年に作成した【漂着物から学ぼう「海辺のカルテ」】という2冊組の指導者用教材に掲載したアクティビティから、小学校高学年以上の子どもたちが、自分でテキストを読んで実践できるものを選んで編み直して【「海辺のカルテ」漂着物ワークブックこども用】を作りました。海洋ごみ問題の解説ページには、新たな知見であるマイクロプラスチックのことも取り上げています。A4版 22p 全ページカラー／1冊 800円(税込)+送料 180円(1冊)で頒布中です。



### ◆ 新上五島町主催 海ごみ Save the Ocean of Shinkamigoto ツアー!

長崎県新上五島町主催の【海ごみ SOS ツアー】の企画・運営を行いました。67の島からなる新上五島町の海岸線には、外国起因のものを含め大量の海洋ごみが漂着します。この現状を何とかするために、島の現状を見て、自分自身が無関係でないことを理解してもらおうと、9月に二日間にわたって、海のごみ問題についての講座、海岸の現状視察、ビーチコーミング、海岸清掃、改善にむけたグループ討議などを通じて交流を図りました。  
上五島町漁協の協力で無人島の海岸にも渡り、海岸の視察とクリーンアップを行いました。



### ◆ 『海のプラごみ、減らそうなくそう 連携ワークショップ』

地球環境基金の助成により【海のプラごみ汚染問題解決にむけた連携ワークショップと普及啓発活動の拡大】と題した活動を9月と10月に実施しました。  
自然保護やごみ減量、音楽イベントなどでの食器リユース等、多様な切り口で【ごみ】問題に関わっている団体や、消費者団体などに参加してもらい、それぞれのネットワークを通じた普及啓発活動を展開していく狙いです。ワークショップは、海洋ごみの現状やマイクロプラスチックの問題などについての専門家の講義、毎日の自分の生活とプラスチックの利用を振り返るプログラム、問題点や改善についての意見交換、海岸でのICC体験、マイクロプラスチックの採集・分類作業などを実施。2年目は、ワークショップでの意見を元に普及啓発教材を作成し、それを使った合同イベントなどを計画しています。



### ◆ 海洋ごみ問題普及啓発のためのオリジナル貸出展示物

JEANでは、海のごみ問題を広く伝えるためのオリジナル貸出展示物として、さまざまな漂着物を旅行用トランクに詰め込んだ小さな移動博物館【漂着物のトランク・ミュージアム®】と【写真パネルセット】を用意しています。粉々になったプラスチックごみに埋め尽くされた海岸、ごみが絡まったり、エサと間違えて飲み込んでしまう等の海のごみの被害にあう生き物たち、そして私たちの暮らしから出るごみが海のごみの大部分を占めること等を写真とともに伝える内容です。環境イベントや講演会での展示、クリーンアップと組み合わせた勉強会での活用等、多くのご利用をお待ちしています。詳しい内容はJEANのウェブサイトで紹介しています。ご利用希望の方は、JEANまでお問い合わせください。



### ◆ JEANのウェブサイトの情報

“美しい海を子どもたちへ” 一般社団法人 JEAN / <http://jean.jp/>  
一般社団法人 JEAN (facebook) / <https://www.facebook.com/JEAN.cleanup/>  
海ごみプラットフォーム・JAPAN (facebook) <http://www.facebook.com/malipjapan>

後援：クリーンアップキャンペーン／海上保安庁、環境省、国土交通省、水産庁  
支援：ゴールドパートナー／三和グループ社会貢献倶楽部、日本エヌ・ユー・エス株式会社、三井化学株式会社ちびっとワンコイン、三井化学株式会社、YOKOHAMA まごころ基金、横浜ゴム株式会社  
シルバーパートナー／株式会社アルパローザ、小澤 環子、ジャンボ インターナショナル センター、ダブルフィッシュ、パタゴニア日本支社、羽仁カンタ、seafrogs.info (海技士口述試験問題集)  
助成：地球環境基金

発行：一般社団法人 JEAN

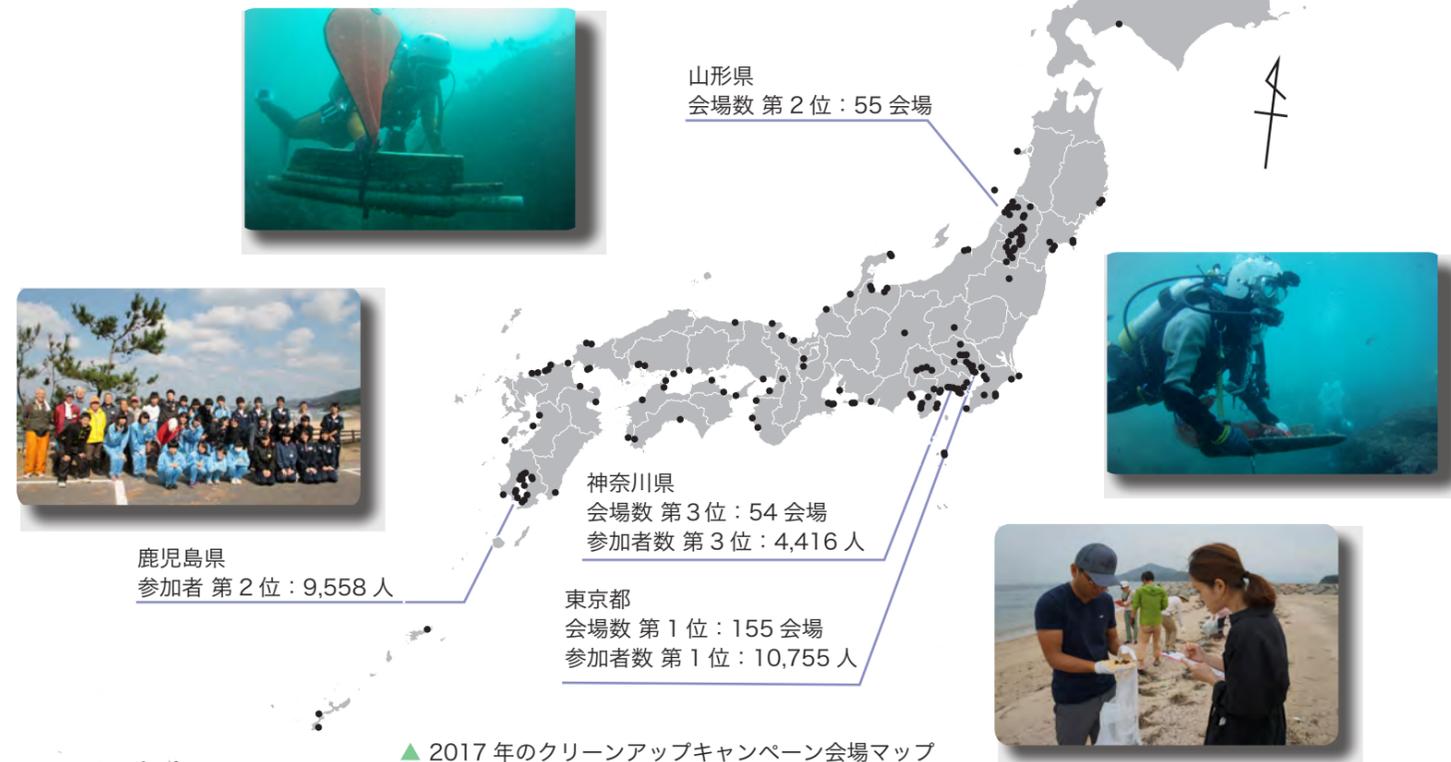
〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-4-12 マンションソフィア 202 TEL：042-322-0712 FAX：042-324-8252  
E-mail [cleanup@jean.jp](mailto:cleanup@jean.jp) Website <http://jean.jp/>

# International Coastal Cleanup 2017

## 国際海岸クリーンアップ 2017 結果概要

### クリーンアップキャンペーン全体報告

2017年のクリーンアップには、北は北海道から南は沖縄県まで420会場に延べ37,383人が参加し、242kmの海岸、河岸、湖岸、水中および内陸から、165トンのごみを回収しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



### 国際海岸クリーンアップ (International Coastal Cleanup : ICC) とは

海のごみ問題は、拾うだけでは決して解決しません。それはいくらごみを回収しても、新たにごみが繰り返し発生し、漂着するためです。「国際海岸クリーンアップ (ICC)」(実施期間：9～10月)は、アメリカの環境 NGO オーシャン・コンサーバンシーが提案する世界共通の手法で、ごみの内容を調査し、ごみの問題点を参加者一人ひとりに気づいてもらいながら改善するための方策を探る活動です。これから先もずっとごみを拾い続けるのではなく、私たち自身がごみを減らさなければ海ごみ問題は解決しないことを、参加者一人ひとりに理解してもらうことが目的です。